

2024年2月5日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番1号
 (本社事務所) 東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号)
 会 社 名 GMO アドパートナーズ株式会社
 代 表 者 代表取締役 社長執行役員 橋口 誠
 (コード番号 4784 東証スタンダード)
 問い合わせ先 取締役 専務執行役員 菅谷 俊彦
 T E L 03-5728-7900
 U R L <https://www.gmo-ap.jp/>

通期業績予想と実績値の差異及び配当予想の修正(減配)に関するお知らせ

2023年11月6日に発表した2023年12月期の通期業績予想と実績値に差異が発生しましたので、お知らせいたします。この差異を踏まえ、当社は本日開催の当社取締役会において、同日に発表しております配当予想につきましても下記の通り修正いたします。

1. 通期業績予想と実績値の差異

(1) 当期の業績予想数値と実績値の差異(2023年1月1日～2023年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり連結 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,500	10	140	77	4.78
実績値(B)	14,903	△25	180	40	2.50
増減額(B-A)	△596	△35	40	△36	
増減率(%)	△3.8%	-	28.8%	△47.6%	
(参考)前年連結実績 (2022年12月期)	16,629	710	746	395	24.98

(2) 差異の要因

当社の事業領域であるインターネット広告市場におきましては、新型コロナウイルスの影響による行動制限の緩和から、広告需要に関する動向に変化が生じており、行動制限緩和で需要が増す広告主が存在する一方で、巣ごもり需要により活況であった業種では予算が減少するなど、広告主の事業性質により変動が激しくなっています。こうした事業環境の変動に対応すべく、2023年11月6日に発表のとおり、通期業績予想を修正した上で、新規顧客の開拓や業務効率化による改善を進めておりましたが、特に繁忙期である第4四半期の広告需要が当社の見込みに比して伸び悩んだことなどから、連結営業利益が減少し、連結営業利益および親会社株主に帰属する当期純利益において、修正後の業績予想との差異が発生いたしました。

2. 配当予想の修正について

(1) 2023年12月期配当予想の修正について

	1株当たり配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 2.40	円 銭 2.40
今回発表予想	—	—	—	1.30	1.30
当期実績	0.00	0.00	0.00	—	—
(参考)前期連結実績 (2022年12月期)	0.00	0.00	0.00	12.50	12.50

(2) 修正の理由

当社は、各事業年度の業績および企業体質の強化と今後の事業展開を総合的に勘案した上で、連結ベースの配当性向50%を目標に安定した配当を継続して行うことを基本方針としております。

上記、「通期業績予想と実績値の差異」にて記載をしております通期業績を勘案し、上記のとおり1株当たり配当予想の額につき修正をいたしました。

以上